

科目名		学年	単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
国語Ⅱ(現代文・漢文) : Japanese II		2MB	2	90分×30回	履修	講義・通年	—
教員名		薄井信治 : USUI Shinji					
授業概要	検定教科書を用いて、現代文と漢文を読む。2年生では特に「書く」と「話す」に重点を置き、基礎的能力を高めていく。「読む」力の補強のために、各学期に10回ほど漢字テストを行い、「聞く」力の補強のために漢文の素読・暗誦を適宜行う。						
到達目標				評価方法			
(1)現代文の教材を通して、2年生にふさわしい「読む」「書く」「聞く」「話す」力を身につける。 (2)漢文を読むことにより、発想力や鑑賞力を高める。				①試験(中間・期末)(60%)、②口頭試問(15%)、③小テスト・レポート(15%)、④漢字テスト(5%)、⑤復習カードの提出(5%)を総合的に評価する。			
学習・教育目標		G①		JABEE基準1(1)		—	
授 業 計 画	回	項目	内 容	回	項目	内 容	
	第1	ガイダンス 評論(1)①	国語の授業の進め方、ノートの取り方などを理解する。 清岡卓行「手の変幻」を読む。	第16	評論(3)①	河合雅雄「道具と文化」をもとに評論文の読み方に習熟する。	
	第2	評論(1)②	清岡卓行「手の変幻」をもとに評論文の基本的な読み方を習得する。	第17	評論(3)②	〃	
	第3	評論(1)③	〃	第18	評論(3)③	〃	
	第4	評論(1)④	〃	第19	漢詩の鑑賞①	詩に表現された作者の心情を作者の境遇と併せて理解し、鑑賞文を書く。	
	第5	漢文(1)①	「螻蛄之斧」を読んで、訓読漢文の読み方を確認する。	第20	漢詩の鑑賞②	〃	
	第6	漢文(1)②	〃	第21	漢詩の鑑賞③	〃	
	第7	漢文(1)③	「知音」を読んで、訓読漢文の読み方を確認する。	第22	評論(4)①	小松和彦「妖怪と現代文化」をもとに評論文の読み方に習熟する。	
	第8	表現(1)	スピーチ原稿の書き方を理解し、スピーチする。	第23	評論(4)②	〃	
	第9	小説①	中島敦「山月記」をもとに小説の基本的な読み方を習得する。	第24	評論(4)③	〃	
	第10	小説②	〃	第25	評論(4)④	〃	
	第11	小説③	〃	第26	漢文(2)①	史記「鴻門之会」を読んで、登場人物の行動や心情のつかみ方を理解する。	
	第12	評論(2)①	古橋信孝「知る—和語の文化誌」をもとに評論文の読み方を習得する。	第27	漢文(2)②	〃	
	第13	評論(2)②	〃	第28	漢文(2)③	〃	
	第14	評論(2)③	〃	第29	漢文(2)④	〃	
第15	評論(2)④ 表現(2)	〃 読書感想文の書き方を理解する。	第30	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う 授業評価アンケートを行う		
自学自習の内容	授業を復習し、カードに記入して提出する。						
関連科目	国語Ⅰ						
教科書	『改訂版高等学校現代文』『改訂版高等学校古典漢文編』第一学習社						
参考書	『ステップアップ高校漢字問題集』東京書籍 『カラー版新国語便覧』第一学習社						
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う						
副担当教員							
備考							